

平成28年度 協議会総会開催

2016.7.13



県商工労働観光部理事・中嶋氏



県企画部技監・富田氏



総会会場にて



KEK教授・三宅氏



助川電気工業取締役・三浦氏



アート科学新聞氏

平成28年度 県内中性子利用連絡協議会総会が、7月

13日13時30分から、いばらき量子ビーム研究センター(IQBRC)会議室にて開催されました。

総会の冒頭、本協議会を代表して副会長の蓼沼克嘉氏(株)化研代表取締役会長)から 本日の総会趣旨を中心とした開会のご挨拶の後、主催者側を代表して県商工労働観光部理事兼次長の中嶋勝也氏から、協議会設立趣旨の再確認と会員ニーズに即応した着実な展開への期待を込めたご挨拶を戴きました。続いて現会長の富田祐介氏の退任に伴う新会長の選出1号議案が提案され、満場一致の拍手の許、須賀伸一氏(日本アドバンステクノロジー(株)代表取締役社長)が選出されました。須賀新会長からはご挨拶の中で、自己紹介とともに今後の協議会の取り組みに対する抱負および会員企業や関係者へのご協力要請がありました。また、2号議案として、ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)利活用包含の会則改訂が提案され、同時承認されました。

発表では、まず協議会事務局石田から 過去1年間の活動を総括ご報告した後、併せて本年度の活動目標と日程計画等をご説明してご協力をお願いしました。

続いて3件の事例発表が行われました。最初に 本年4月に着任された茨城県企画部技監の富田俊郎氏から「中性子産業利用の現状と茨城県の取り組み」と題して同氏の経歴やご経験を紹介戴いた上で、県保有の2本のビームラインの利活用状況とトピックスを交えて、そこで得られた最新の実績や知見の解説をして戴き、参加者の関心を喚起戴きました。

続く企業の納入事例紹介では、助川電気工業(株)三浦取締



新会長・須賀氏

役から「高エネルギー照射を可能にする液体金属ターゲット」、(株)アート科学新聞氏から「耐食性シリカコーティング膜の中性子反射率法による解析」をテーマにそれぞれが得意とするJ-PARCへの貢献と利活用に関する技術事例が報告されました。

休憩の後の特別講演には、高エネルギー加速器研究機構(KEK)教授・三宅康博氏をお迎えし、「ミュオン科学」と題して講演して戴きました。

ミュオンは全ての物質を透過する有力な宇宙線でありながら極めて微弱であること、それゆえ学術や産業分野利用には高強度のミュオン生成が求められること、またその性状から説き起こし、J-PARC MUSE の現状と関連研究の将来に向けた利活用の可能性と期待、それに加えてこれらを支える技術や装置に関して、分かりやすく解説して戴きました。今回の講演を通し利活用はもとより施設機能向上等への地域企業の参入が期待されます。

最後に、荒井副会長(株)テクノエーピー代表取締役)から 本日の特別講演他への謝辞を中心とした閉会挨拶がありました。

なお本総会には、企業関係者、研究者、事務局を含めて約60名が集って盛会裡にキックオフを行い、共に本年度の活動を誓う機会となりました。

イベントのお知らせ

- **量研機構・那珂核融合研究所(那珂市)見学会**
◆日時：平成27年9月29日(木)
- **原子力機構・原科研(東海村)展示会**
◆日時：平成27年10月6日(木)
- **産業技術総合研究所(つくば市)展示会**
◆日時：平成27年12月12日(月)

(いずれも詳細は別途ご案内予定中です)

会員(法人)異動のお知らせ

(H28年8月1日現在/敬称略)

◆ 新規入会 (合計会員企業数：225社)

- ・ 秋山製鋼株式会社 関根雅彦
〒315-0002 石岡市柏原2-2
電話：0299-38-2834 FAX：0299-38-2836
- ・ 株式会社宮本製作所 宮本貴洋(取締役)
〒319-1225 日立市石名坂町2-43-15
電話：0294-52-1211 FAX：0294-52-1213

◆ 担当者変更

- ・ 株式会社水戸理化ガラス (変更後)伊藤彰男

◆ 平成28年度・事務局の体制について ◆

本協議会事務局は、(株)ひたちなかテクノセンター企業支援部次長/平野聡(新任)、コーディネータ/石田正浩(新任)と伊藤裕・満仲俊夫とが担当します。又、県商工労働観光部は産業政策課産学連携推進室係長/小松崎和久(新任)が従事します。

尚、前任の浅野俊之、浅野健治は4/1付で異動し、岡本周幸は3/31付で退任しました。



小松崎和久



平野 聡



石田正浩